

二学期終業式

二学期の振り返り 1年3組 大工原 礼人

僕にとって二学期はチャレンジの学期でした。学習面では自分に合ったやり方と新しい取り組みをしました。教科のワークをプリントして繰り返しやってみたりもしました。でも自分に合いませんでした。実行する前「このやり方なら完璧にできる」と思っていたのですが、やってみるとそうでもなかったり、他のやり方で「これ、やりやすいな」という発見があったりしました。

部活動では、練習がない日も、できる日はお父さんと自主トレーニングを多くしてきました。その効果もあり、最初の東信大会では最下位でしたが、9月の新人戦では順位を上げることができました。

部活動では冬に大会はないので、努力を続けて三学期を「蓄える学期」にしていきたいです。そして勉強では二学期の発見を生かして取り組みたいです。



二学期の反省と三学期の目標 2年2組 中澤 雪乃

二学期にはたくさんの出来事がありました。私がこの二学期で感じ、学んだことを三つ言いたいと思います。一つ目は部活動の事です。私は陸上部に所属していますが、3年生の先輩方が引退し2年生中心の活動が始まりました。今まで先輩方の後をついていだけでしたが、私達が引っ張っていかなければいけなくなりました。実際に自分たちでやってみると、先輩方がやってきた事はとても大変だなと感じました。私はこのことに感謝し、もっと頑張っていこうと決意しました。そして迎えた九月の新人戦、私は200mに出場しました。私はこの日のために絶対優勝するという気持ちで努力を重ねてきました。予選を通過し、決勝に進みました。決勝でも自分の力を出し切り、見事優勝することができました。この結果に満足せず、来シーズンは絶対に全国大会に出場する、という決意を持って努力を続けていきます。

二つ目は学習に関してです。2年生の三学期は、“3年生のゼロ学期”と言うことを聞きました。3年生になれば受験があります。私たち2年生は受験勉強を意識する時期になりました。私は5教科の中で特に英語が苦手です。その英語を克服するために、冬休み中は英語の勉強に力を入れ、少しでも力をつけたいと思っています。

三つ目は普通の学校生活の事です。私はどんなことに対しても、基本は大切だと思っています。それはあいさつや掃除などをきちんとやることです。私はあいさつの声が小さかったり、掃除中に友達とおしゃべりしてしまったりすることがありました。このままの中途半端な生活では、ダメだと思います。だから三学期はそういった基本的なことにまじめに取り組むたいと思います。(後略)

今までの2年9ヶ月とこれからの3ヶ月 3年1組 桃井 えりか

2年9ヶ月。その時間はとても充実していて短く感じました。今から、私を変えてくれたことについて話します。特に私を変えてくれたことは、部活動です。私は女子バスケットボール部に所属していました。県大会出場を目標に練習はもちろん、あいさつや清掃など基本的なことにも一生懸命取り組んできました。時には先生に怒られたり、仲間と言い合いになったりしたこともありましたが、このチームメイトと辛い練習も乗り越えてきました。けれど、私はレギュラーになることができませんでした。仲間が試合に出て活躍している姿を見ると、悔しさと、いつか私だってという強い気持ちが生まれました。なかなか実力の差がうまらず、悩んだこともありましたが、いつでもチームメイトのプレーや言葉、明るさが私を支えてくれました。最後の試合では県大会へ行くことができなかったけれど、この仲間と先生の下でバスケができ、とても幸せでした。女バスのみんなと先生へ感謝の気持ちを伝えます。「今まで、本当にありがとうございました。」

次はルーム長を務めたことです。私にとってルーム長とは勇気を与えてくれる役割でした。私は大勢の人の前で自分の意見を伝えることが苦手でした。でもそんな時、ルーム長としての責任感が背中を押してくれ、伝えられるようになりました。白樺祭では朝早く登校して準備をしました。放課後は毎日残って、クラスのフリーステージの練習をしました。バタバタしている私を3年1組のみんなが支えてくれました。ここまでやれたのは本当にみんなのおかげです。クラスが一つになってつくった白樺祭は忘れられない思い出です。ルーム長を務めることで積極性や行動力が身につく、頑張れる自分になることができました。残り3ヶ月も楽しくて明るい、今のままのクラスが続くように頑張っていきたいです。

最後は受験です。夏休み、私は全然受験生ということを実感できていませんでした。夏休みをなんとなく過ごしてしまい、すごく後悔しました。そのため、第一回の総合テストで自分の思うように問題が解けず、ショックを受けました。このままじゃダメだと思い、まず勉強時間を増やしました。休日は図書館へ行って8時間勉強した日もありました。授業では、黒板に書いてあること以外もノートに書いておくようにしました。勉強時間や方法を変えて、少しずつ点数が上がってきていることに驚いていますが、まだ目標点数には届いていないので、あと2回のテストでは点数をもっと上げて志望校に行けるよう努力していきたいです。

あと3ヶ月で受験と卒業がやってきます。今まで一緒に過ごしてきた3年1組や3学年のみんなといられる日も3ヶ月です。受験勉強に励むのも大事ですが、この仲間と過ごせる3ヶ月を最高の時間にしたいです。そして志望校合格に向けて、受験勉強を頑張ります。一日一日を大切に、後悔のない3ヶ月にします。



東中学校だより(7) 令和2年 1月23日

莞あかくそびえて建てり 校歌の一節より

佐久市立東中学校 〒385-0007 佐久市新子田 1396-1 Tel.67-2392



三学期始業式

学校長の話

新年、あけましておめでとうございます。令和2年がスタートしました。今日は、皆さんよく知っている、歌手の中島みゆきさんについて話します。中島みゆきさんは、とても言葉を大切に作る人だそうです。自分で作詞、作曲をしますが、「一番最後に残すのは言葉だ。言葉のために音楽をやっている」と話しています。彼女がどうして言葉に気をつけるようになったかという、それは小学校3年生の時の体験でした。お父さんは産婦人科医で、いつも寝るまではワイシャツを着てネクタイをしめて、絶対ラフな格好はしなかったようです。つまり、いつ突然の患者さんが来ても、失礼にならないように気をつけていたそうです。そのお父さんに3年生の時、相当厳しく叱られました。それは、友達を傷つける言葉を発したからでした。心から叱ってくれ、最後にこう言ったそうです。「いったん口にした言葉は元には戻らない。言葉で人を斬ったらつける薬はない」と。それ以降、中島さんは「言葉ってすごい力を持っているんだ。だから、大切に使うのはいけないんだ。」と心に強く刻みつけたそうです。

さて、中島さんの代表曲で人気のある曲「糸」があります。友達の結婚式のために創った曲だそうですが、歌詞がとても深いと思います。

「縦の糸はあなた 横の糸は私」
「織りなす布は いつか誰かを温めうるかもしれない」
「逢うべき糸に 出逢えることを 人は仕合わせと呼びます」

私は、ここで、横糸は皆さん一人ひとりとすると、縦糸は友達や家族、先生、地域の方など皆さんを支えてくれる多くの方々だと考えます。一人ひとりの糸は細く弱いものですが、実はその糸はつながっていて、横糸と縦糸で織った布は強く、人の心や自分の心も温めることができることを伝えているのではないかと思います。

最後に「仕合わせ」と「幸せ」をかけています。

- ・仕合わせ : 良い意味も悪い意味も含まれるめぐりあわせ
- ・幸せ : 幸運とか良い意味

人と人の出会いには良い出会いもあれば悪い出会いもあります。でも時には幸せだと思える出会いもありますよ。巡り会えたすべての人に感謝して生きていければシアワセなのではないでしょうか。今年1、2年生はそれぞれ進級、3年生は進学と、その巡り会いを大切に1年にしましょう。



三学期の目標 1年1組 箕輪 歩華

私の三学期の目標は二つあります。

一つ目は清掃です。理由は一、二学期無言清掃が意識してできなかったからです。また三学期は一年のまとめの学期なので、一年間使った校舎に感謝をこめて無言清掃を徹底したいです。

二つ目は勉強です。理由は二学期のテストでは、思うように点数がとれていなかったからです。三学期では勉強方法を変えて、自分が目指している目標点を取れるようにしたいです。三学期は1年間の総復習をして2年生につなげられるようにしたいです。

三学期は規則正しい学校生活を心がけて、良い一年のまとめにしたいです。またあと3ヶ月で2年生になり先輩になるという自覚をもって生活して、今しかできないことを沢山していきたいです。



三年生に向けて

2年1組 富松 夏希



私は、苦手なことが二つあります。

一つ目は「計画を立てて実行すること」です。テストなど一ヶ月前に計画を立てます。そのとき立てた計画通りに物事を実行することがなかなかできません。というのも途中であきらめてしまうことが多いからです。あきらめてしまう原因は、他の誘惑に負けてしまうことが一番多いです。例えば、テレビなどを見ていて勉強をしようと思っても後回しにしてしまい、結局やらないで終わりにしてしまいます。なので、これから先、誘惑に負けそうなときは、もっと自分に厳しく言い聞かせていきたいです。

二つ目は「時間に余裕を持つこと」です。計画通りに行動することに似ていますが、私は無計画に行動することが多いので、時間に余裕を作ることが苦手です。この原因は二つあって、一つは誘惑に負けてしまうことです。先ほども言いましたが、余計な別の何かに時間を取られてしまい、本当にしなければならないことの時間が足りなくなってしまうことです。二つ目は、時間の見積もりが甘いことです。今行っている作業や次に行う作業にどれくらいの時間がかかるのか、それを考える時に自分の能力を過信してしまい、結局時間が足りなくなってしまうことです。自分の能力を過信しないことはもちろんですが、期限より早めに終わらせるつもりで行動する様に心がけたいです。4月から私は3年生になり、学校を引っ張っていく立場になるので、この三学期に今までずっと苦手だった二つのことを克服していきたいです。

三学期の目標

3年2組 大塚 空冬



僕には、三学期の目標や意識したいことが三つあります。

一つ目は、勉強です。昨年のこの時期には受験まであと一年もあると思っていましたが、一年というのは過ぎるのが早く、最近「あと少しで受験だ」「もっと勉強していかないと」など大変な日々を過ごしています。そう思うと「早く受験終わらないかな」などと毎日思っています。

しかし、この3学年79人とはできるだけ長い時間を過ごしたいです。これが二つ目に意識したいことです。2年と二学期、1年生の時には臨海学習、2年では登山、そして3年の修学旅行、1年から3年までの白樺祭などの行事に加え日々の学校生活で生まれた数々の思い出があります。残り約50日というとても短い期間になりますが、入試の日が近づくにつれ、緊張感のある雰囲気になっていくかもしれませんが、残り少ない学校生活を、みんなで楽しいものにしていきたいです。

三つ目は高校に向けてです。高校に入ると中学の生活とは違う時間の使い方になります。移動にかかる時間も増え、今以上に時間を効率よく使わなければなりません。勉強の面では、今まで、中学の先生からやりなさいと言われていたことが、高校に行くと中学の先生方がありがたくなるくらい何も言われなくなるそうです。だから、今から何も言われなくても、自分から何事もおこなっていかたいと思います。

最後に自分が三学期に大切にしたいことは、部活動などで学んだ「感謝」です。今までいろいろなことを教えてくださった先生方、三年間一緒に学んだり遊んだりした友達、一番自分のことを支えてくれた家族、部活動や委員会についてきてくれた1、2年生、地域の方々など、まだまだたくさんいますが、みなさんに感謝していきたいです。

これまでに三つの意識したいこと、どれも頑張っていきたいですが、特に意識したいことは友達や先生方と充実した楽しい約50日を過ごしていくこと、そして、僕たちに関わってくれた全ての方々に感謝し、それを行動でしめしていくことができるようにし、目標に向かって受験勉強をしっかりとがんばれるような3学期にしていきたいです。

校内書き初め展 金賞の皆さん



保護者の皆様へ
 本年も安全・安心な学校をめざして努力してまいります。ご支援、ご協力を引き続きお願い申し上げます。

第2回生徒総会、役員引継ぎ会 12月19日

生徒総会で三つの議案が承認された後、3年生の役員の方々にねぎらいの拍手が送られました。緊張の面持ちで整列した2年生の新役員の方々と対比的に、1年間で成長した姿がありました。



3年生役員



新日本部役員 ※一人欠席



2年生新役員



引継ぎ会の様子

雪かきの様子

登校後、率先して雪かきをしてくれています。



2月の主な予定

- 6日(木) 授業参観⑤
PTA理事会、代議員会
- 13日(木) 3学期期末テスト

3月の主な予定

- 3日(火) 生徒総会③
- 10日(火) 1,2年バスケCM
公立高校後期選抜①
- 11日(水) 公立高校後期選抜②
- 16日(月) 3年生を送る会
- 17日(火) 3学期終業式
- 18日(水) 卒業証書授与式
- 19日(木) 公立高校後期選抜合格発表
- 30日(月) 新年度準備登校日(1,2年)

「インフルエンザ」感染防止に向けて(お願い)

高校入試等を控えた大事な時期となりますので、感染防止に向けご家庭のご協力をお願いいたします。

- ・学校でマスクが着用できるよう、予備用を含めて持たせてください。
- ・朝、インフルエンザ様の症状(発熱、関節痛、倦怠感、咳、喉の痛みなど)がある場合は、無理に登校させず、自宅でゆっくり休ませてください。
- (特に、ご家族のどなたかがインフルエンザに罹患していて調子が悪い場合は、微熱であっても無理をさせないでください。)
- ・インフルエンザとの診断が出ましたら、すぐに学校へご連絡ください。また、お手数をおかけしますが、『治療報告書』を学校まで受け取りに来ていただくか、学校HPのトップページからダウンロードしていただき、ご記入後登校時にお子様に持たせてください。
- ・水分補給やうがいを行えるよう、必要に応じて水筒(お茶が適しています)を持たせてください。